

PR大使任命式の様子

左からユークン、楽しんでさん、ユウトさん、
COWCOW (多田さん、山田さん)、坂本町長、フーちゃん
楽しんでさんが坂本町長に抱きつくハプニングも！



笑いの力で！ まちを元気にいたしましょー！

～「笑いの力で町を元気に」プロジェクト～

元気が明るさでー！

鳥取県を記録的な豪雪が襲って幕をあげた昨年（平成23年）。それだけにとどまらず、3月の東日本大震災、9月には南部町にも大きな被害をもたらした台風12号など、つらく悲しい出来事がたくさんありました。

さらに、世界的な景気の低迷による不安定な雇用情勢等が続き、世の中も明るい兆しを見ることがありません。

でも、こんなときだからこそ元気が明るさで未来を切り開くことが大切です。

立ち上げられ南部町

今こそ再生を！

このような世の中を再生・復活・活性化するため、南部町は立ち上げられます。南部町には「再活」パワーがあるのです。

古事記に伝えられる「再活」の力

南部町には、「大国主命の再生神話」が伝わっています。兄神たちに騙されて、真っ赤に焼いた大岩に潰され命を落とした大国主命が、それを悲しんだ母神と2人の女神によって生き返ったと伝えられています。南部町には、そのときの大岩が封印された「赤猪岩神社（寺内）」と、大国主命の蘇生のために使われたと伝え



大国主命の再生神話が伝わる赤猪岩神社

られる水が湧く「清水井」（清水川）があります。また「赤猪岩神社」は、日本で唯一「再生、復活」の御利益があると言われています。

南部町から全国へ元気を届け

古事記の舞台 南部町

今年2012年（平成24年）は、712年に古事記が編纂されてから、1300年の節目の年を迎えます。

南部町では、この節目の年に「再活」をコンセプトに、地域資源の活用とそれによる観光産業や地域の活性化を図るべく、様々な事業を計画しています。

地元の方々も、古くから伝わる伝承・